

日本核燃料開発株式会社 材料研究棟  
精密測定室における火災に係る立入調査結果について

令和6年3月19日  
防災・危機管理部原子力安全対策課

令和6年3月15日に日本核燃料開発株式会社 材料研究棟精密測定室で発生した火災について、県は、同日、大洗町とともに、下記のとおり立入調査を実施しました。

1 実施日時

令和6年3月15日（金） 18時35分 ～ 19時20分

2 実施者

県、大洗町

3 立入調査結果

以下のことについて、聞き取り及び現場調査で確認した。また、火災が発生したフードの現物を確認した。

○ 環境影響

- ・ 火災発生前後におけるモニタリングポスト等の値に異常がなく、周辺環境への影響は認められないこと。

○ 施設等への影響

- ・ 火災が発生したフードは、非管理区域において金属材料を用いた基礎研究に使用される設備であり、原子力施設の安全管理上の影響はないこと。
- ・ フード内に燃焼痕が確認されているが、周囲の他の設備、建屋への影響は確認されていないこと。

○ 現在の措置状況

- ・ 火災が発生したフードについて、消火が完了し、公設消防から鎮火確認がされていること。

4 要請事項

立入調査後、以下のとおり要請を行った。

- ・ 早急に原因究明や再発防止対策の検討を進め、進捗について適宜報告すること。

5 今後の予定

原因調査や再発防止対策について事業者から引き続き報告を受け、必要に応じて立入調査等に対応状況を確認していく。